

CentreCOM® x540L シリーズ

5年保証

オール10G
マルチギガ対応

VCStack
LD-VCS

50°C環境対応

AW
Plus

AMF
Plus

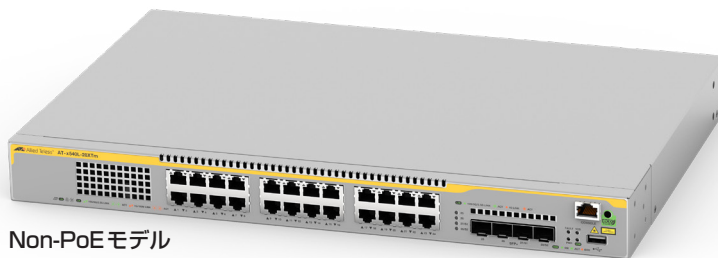
Switch

EPSR

LOOP
Guard

VCS

AMF
SEC



Non-PoEモデル
AT-x540L-28XTm-Z5



SFP+ モジュール / 10G スタックモジュール
 AT-SP10TM-Z5
 AT-SP10SR-Z5
 AT-SP10LRaII-Z5
 AT-SP10ER40aII-Z5
 AT-SP10ZR80II-Z5
 AT-SP10BD10II-12・13-Z5
 AT-SP10BD20-12・13-Z5
 AT-SP10BD40II-12・13-Z5
 AT-SP10BD80II-14・15-Z5
 AT-SP10TW1・3-Z5
 AT-StackXS/1.0-Z5



マネージメントケーブル
AT-VT-Kit3



SFPモジュール
 AT-SPSX-Z5 AT-SPSX2-Z5
 AT-SPLX10a-Z5
 AT-SPLX10II-Z5
 AT-SPLX40-Z5
 AT-SPBDM-A・B-Z5
 AT-SPBD10-13・14-Z5
 AT-SPBD40-13II・14II-Z5
 AT-SPBD80-A・B-Z5

100/1000/2.5G/5G/10GT
24Ports自動認識

SFP/SFP+
4Slots

※「-Z5」はデリバリースタンドード5年加入権利付き

※本データシートでは、100BASE-TX/1000BASE-T/2.5GBASE-T/5GBASE-T/10GBASE-Tを100/1000/2.5G/5G/10GBASE-Tと表記しています。

CentreCOM x540L シリーズは、全ポート 10G 速度に対応したレイヤー 3 の 10G ギガビット・インテリジェント・スタックブルスイッチです。

すべてのダウンリンクポートで 2.5G/5G/10GBASE-T をサポートしており、カテゴリ 5e ケーブルのまま配線の入れ替えなしで最大 5GBASE-T 通信を実現し、さらにカテゴリ 6 以上のケーブルを使用すれば 10GBASE-T の高速通信を実現します。

また、スタティック、RIP、OSPF、BGP などの豊富なルーティング機能に加えて、最大 2 台の CentreCOM x540L シリーズを仮想的な 1 台のスイッチとして構成する VCS (バーチャルシャーシスタック) に対応することで、機器冗長性を確保し、ディストリビューション・スイッチ用途に最適な性能を提供します。

さらに、Autonomous Management Framework Plus (AMF Plus) に対応し、CentreCOM x540L シリーズは AMF Plus メンバーとして、多様化・複雑化するネットワークの設計・構築や運用・管理の簡素化/効率化します。

本体にサポートサービス(デリバリースタンドード)の加入権をバンドルした型番をご用意しています。デリバリー 2、デリバリー 6、またはオンサイトサービスをご希望の場合には、加入権がバンドルされていない型番にてご購入いただき、別途有償サポートサービスをご契約ください。

本データシートでは、製品名中の「CentreCOM」を一部省略しています。弊社では、ネットワークマネジメント・ソフトウェア製品のお試し版を、Web サイトから提供しております。弊社ホームページ (<http://www.allied-teselis.co.jp/support/list/nms/>) からダウンロードできます。

OPTION

■ SFPモジュール

■ SFP+モジュール

■ スタックモジュール

■ 壁設置ブラケット

■ コンソールケーブル

■ L字型電源ケーブル

■ フィーチャーライセンス

特長

● AlliedWare Plus (AW+)

機能ごとのモジュールに分割されており、単一の障害が与える影響範囲を最小限に抑えることが可能です。これにより、旧来方式の製品と比べシステム全体の可用性が格段に高まります。また、業界標準のコマンド体系に準拠し、他社製品からの移行においても、エンジニアの教育にかかる時間と経費を大幅に削減することができます。

● ネットワークインフラのユニファイド化

Autonomous Management Framework (AMF) は、ネットワーク上のスイッチやルーターを仮想的な1台の機器として統合管理し、管理運用の「一元化」、「簡素化」、「自律化」によって、管理・運用に関わるコストの削減を実現するネットワーク仮想化機能です。AMF Plusは統合管理を行うAMF Plusマスターと管理されるAMF Plusメンバーからなり、6つの機能によりネットワークの統合管理を行います。

また、AMF Plusは日々ネットワークの状態を収集分析によって学習し、AT-Vista Manager EXと組み合わせることで、あらかじめ定義されたポリシーを用いて自動的にネットワークを最適な状態に保ちます。蓄積したデータを数値化することにより、担当者の経験で行われていた業務を平易な作業に落とし込むことができます。

● 一元管理 (セントライズドマネージメント)

AMF Plus マスターから多数のAMF Plus メンバーを一元管理します。

● 自動構築 (オートレジリエントコネクション)

AMF Plus ネットワークの自動構築およびAMF Plus メンバーの自動認識を行います。

● 自動復旧 (スマートプロビジョニング)

AMF Plus メンバー設置時の自動設定 (ゼロタッチインストール)、AMF Plus メンバー故障時における交換機器の自動復旧 (オートリカバリ)、複数AMF Plus メンバーに対するファームウェアの一括アップグレードや設定変更、一括バックアップを行います。

● 非AMF Plus 装置対応 (ワイドエリアバーチャルリンク)

非AMF Plus 装置の混在や広域商用回線を介したAMF Plus ネットワークの構築が可能です。

さらに、広域商用回線を介して本機能を利用しているAMF Plus メンバーの自動復旧にも対応します (ネイバリーカバリ、シングルノードリカバリ)。

● 分散マスター処理 (AMF Plus コントローラー)

AMF Plus マスターの分散配置と統合管理により、大規模ネットワークに対応します。

さらに、AMF Plus と AT-Vista Manager EX と連携させることにより収集・分析されたネットワーク全体の情報を俯瞰的に可視化し、ネットワーク管理者の意図に基づいてネットワークを最適な状態に保ちます。

● AMF Plus を用いた簡単マイグレーション

x540L シリーズはスマートプロビジョニングにより、先行シリーズから機器を入れ替えるだけで自動的に設定が移行できます。本機能により、ネットワークのアップグレードをゼロタッチで実現でき、アップグレードに必要な工数を大幅に削減します。

本シリーズではx510L/x530L/x550 シリーズからの入れ替えに対応しています。

x540L シリーズはAMF Plus メンバー装置に対応しており、VCS 構成で冗長性を高めたディストリビューション・スイッチとしての利用など、AMF Plus マスター装置との組み合わせによりAMF Plus によるネットワークの仮想化および統合管理が可能となります。ネットワークディストリビューションからエッジの管理性を飛躍的に向上させ、管理・運用コストの最適化を実現します。

● 10G マルチギガビットに対応

従来のUTP カテゴリー 5e のケーブルをそのまま使用することができる、マルチギガビットレート of インターフェースを搭載しています。ケーブルの追加購入や環境整備をすることなく、2.5GBASE-T または 5GBASE-T の通信が使用可能になります。

さらにカテゴリー 6 以上のクラスのケーブルを使用すると 10GBASE-T の通信も実現でき、高速通信の集約にも対応できます。

● VCS (バーチャルシャーシスタック)

スイッチ間をスタックリンクで接続することで、1台の仮想スイッチとして扱うことができます。VCS グループは、最大2台のx540L シリーズを組み合わせることで構築できます。本シリーズは、SFP/SFP+ スロット、100/1000/2.5G/5G/10GBASE-T ポートのいずれかを用いたVCSに対応しています。

スタック接続されたスイッチは各種情報を同期しているため、仮に1台に障害が発生しても運用継続が可能です。

LD-VCS (ロングディスタンスバーチャルシャーシスタック) にも対応し、長距離スタッキングが可能です。これにより、離れたロケーションにあるスイッチを仮想的に1台のスイッチ化し、シンプルかつ冗長性に優れたネットワークコアの提供が可能となります。

● 幅広い用途に対応

エッジ・スイッチとして重要となるセキュリティ、認証、省エネ機能など豊富なレイヤー 2plus 機能に対応しながら、スタティック、RIP、64 ルートまでのIPv4 OSPF およびBGP 機能を標準でサポートしています。

また、プレミアムライセンス (AT-x540L-FL01 (別売))^{※1} により、65 ルート以上のIPv4 OSPF およびBGP ルーティング、IPv6 のダイナミックルーティングやマルチキャストルーティングなど、ディストリビューション・スイッチで重要となる機能が使用できるため、幅広い要件へ柔軟に対応可能です。

^{※1} VCS 構成でフィーチャーライセンスの各機能を利用する場合は、VCS マスターおよびVCS スレーブの双方に同一のフィーチャーライセンスが必要です。

●充実したセキュリティー機能**● 強固な認証機能をサポート**

同一ポート上でIEEE 802.1X 認証 / Web 認証 / MAC アドレスベース認証の混在を可能とする Tri-Auth 機能や、同一ポート上でユーザーごとに別々の認証方式で認証し、かつ異なる VLAN を動的に付与するマルチプルダイナミック VLAN 機能など様々な認証機能に対応し、柔軟な認証環境を実現します。

- Tri-Auth、マルチプルダイナミック VLAN、L3 モード エンハンスド ゲスト VLAN、Auth-fail VLAN、プロミスキャス / インターセプト Web 認証、2 ステップ認証に対応

● 多種多様なセキュリティー機能の搭載

通信内容を暗号化し、安全なリモートアクセス環境を実現する SSH や、ネットワークの集中管理・運用面においても安全性と利便性・運用性を両立する SNMPv3 の暗号化・認証機能など、様々なセキュリティー機能をサポートしています。

- ポートセキュリティー、SSH (Secure Shell)、DHCP スヌーピング、SNMPv3、ユーザー認証データベース (RADIUS/TACACS+ 認証) に対応

● TPM2.0 を搭載

x540L シリーズはさらなるセキュリティー強化のためにスイッチ内部のデータを暗号化する TPM2.0 を搭載しています。TPM2.0 により、不正な方法で起動された場合に暗号化を解除できないよう制限します。このため、x540L シリーズの物理的なセキュリティー強化も可能となります。

● EPSR

EPSR (RFC3619) は、レイヤー 2 レベルでの障害の検出と経路の切り替えをより高速に行います (最短 50 ミリ秒未満)。

● ループガード

LDF や MAC スラッシング検出など多彩なループガード機能により、接続ミスなどで発生したネットワークループを自動検出し、設定した動作 (ポートディセーブルなど) を自動実行するループガードに対応しています。LED の点滅で視覚的に表示されるため、該当ポートを容易に特定することができます。

● AMF-SEC ソリューション対応

AMF-SEC (AMF-SECurity) は、ファイアウォールや UTM などのセキュリティー・アプライアンスや、人材管理・資産管理などのビジネス・アプリケーションなどとネットワーク機器を連携させ、ネットワークも含めた IT システムの設定変更やセキュリティー管理を自動化するソリューションです。

本製品は、AMF-SEC ソリューションにおけるエッジ・スイッチとして動作し、例えばファイアウォールと連携するとファイアウォールが検出した被疑情報をもとに、該当する被疑端末が接続されているスイッチのポートを自動的に遮断することで被疑端末の隔離ができます。これにより IoT 端末などでの LAN 内の二次感染を防ぐことが可能です。

※2 サポートする SDN/OpenFlow コントローラーは、AMF-SEC コントローラー (AT-SESC/AMF Security) です。また、構成によって最低限必要なライセンスが異なります。AMF-SEC コントローラー、および連携可能なアプリケーションについては、弊社ホームページにてご確認ください。

● Web GUI を用いた直感的な管理

Web ブラウザーから機器の情報表示や設定が可能な Web GUI を標準でサポートします。

管理者のスキルレベルを問わない、直感的なネットワーク管理が可能です。

● 日本語に対応したインターフェース

日本語表示に対応し、Web ブラウザーからの視覚的な設定・管理が可能です。

● ダッシュボード

ポートの状態、トラフィック統計情報、システム情報など視覚的に表示します。各種情報を要約して表示できるため、複雑なネットワーク情報を簡単に把握できます。

● ネットワーク設定

VLAN インターフェースやインターフェースの IP アドレス、スタティック経路の追加・変更・削除が可能です。

● セキュリティー設定

ハードウェアアクセスリスト (ACL) の作成やインターフェースへの設定、変更が可能です。

● システム設定

システム情報や動作環境の詳細、システムログの閲覧などが可能です。

● RESTCONF/NETCONF

RESTCONF/NETCONF を使用した機器の各種情報の取得をサポートしております。従来の SNMP 管理と比較して、より柔軟な管理、管理者の運用負荷やコストを削減したネットワーク管理を実現可能です。

● 保守運用性

USB オートブートをサポート。機器設定やファームウェアを保存した USB メモリーから起動することで、PC レスで設定・ファームウェアバージョンアップ作業が可能になるため、機器交換時やメンテナンス時の作業負荷を軽減し、保守運用性の向上が図れます。

CentreCOM® x540L シリーズ

仕様	
準拠規格	IEEE 802.3u 100BASE-TX IEEE 802.3z 1000BASE-LX/SX*1 IEEE 802.3ab 1000BASE-T IEEE 802.3ah 1000BASE-BX10*1 IEEE 802.3bz 2.5GBASE-T/5GBASE-T IEEE 802.3ae 10GBASE-ER/LR/SR*1 IEEE 802.3an 10GBASE-T IEEE 802.3az Energy-Efficient Ethernet*2 IEEE 802.1D-2004 Spanning Tree, Rapid Spanning Tree*3 IEEE 802.1Q-2005 VLAN Tagging, Multiple Spanning Tree*4 IEEE 802.1X Port Based Network Access Control IEEE 802.1AB Link Layer Discovery Protocol IEEE 802.1AX-2008 Link Aggregation (static and dynamic)*5 IEEE 802.1p Class of Service, priority protocol IEEE 802.1ad Provider Bridges (Q-in-Q) IEEE 802.1ag Connectivity Fault Management ITU-T G.8032 ERPS
適合規格	CE 安全規格 UL62368-1, CSA-C22.2 No.62368-1 EMI規格 VCCI クラス A EU RoHS 指令
マネージメント*6	SNMP SNMPv1/v2c/v3 SNMP MIB MIB II (RFC1213) IP Forwarding Table MIB (RFC2096) Extended Bridge MIB (RFC2674) *7 Extended Interface MIB (RFC2863) SNMPv3 MIB (RFC3411 ~ RFC3415) SNMPv2 MIB (RFC3418) Ethernet MIB (RFC3635) IEEE 802.3 MAUs MIB (RFC3636) Bridge MIB (RFC4188) RSTP MIB (RFC4318) DISMAN ping MIB (RFC4560) VRRPv3 MIB (RFC6527) Entity MIB (RFC6933) LLDP MIB (IEEE 802.1AB) LLDP-MED MIB (ANSI/TIA-1057) Private MIB
	RMON 1,2,3,9 Group ターミナル Telnet, VT100 互換端末 (コンソールポート経由)
通信速度	100Mbps/1000Mbps/2.5Gbps/5Gbps/10Gbps
ポート	100/1000/2.5G/5G/10GBASE-T (RJ-45 コネクタ) × 24 オートネゴシエーション*8 100M/1000M/10G Full 固定設定 MDI/MDI-X 自動認識、MDI/MDI-X 固定設定 SFP/SFP+ スロット × 4 RS-232 (RJ-45 コネクタ) × 1*9 USB ポート (USB 2.0、タイプ A (メス)) × 1*10
使用ケーブル	100BASE-TX UTP カテゴリ 5 以上 1000BASE-T 2.5GBASE-T UTP エンハンスド・カテゴリ 5 以上 5GBASE-T 10GBASE-T UTP/STP カテゴリ 6 以上*11
切替スイッチ	LED ON/OFF ボタン LED の消灯 (エコ LED)、通常動作の切り替え
パフォーマンス*12	スイッチング方式 スタア & フォワード 最大パケット転送能力 (装置全体/64Byte) 416.66Mpps スイッチング・ファブリック 1.08Tbps メモリー容量 フラッシュメモリー 256MByte メインメモリー 2GByte MAC アドレス登録数 32K VLAN 登録数 4,094 個 (VID=1 ~ 4,094) IPv4 ホスト (ARP) 登録数 4,094 IPv4 ルート登録数 5,862*13
サポート機能 【ベーシック機能】	AMF Plus メンバー機能、RIPv1/v2、OSPFv2 (64 ルート)、BGP (64 ルート)、IPv4 スタティックルーティング、IP ルートフィルター、IGMPv1/v2/v3、ハードウェアパケットフィルター、ポリシーベースルーティング、マルチホーミング、グレースフルリスタート (リスタート機能/ヘルパー機能)、VLAN (ポートベース/IEEE 802.1Q タグベース/IP サブネットベース/プロトコルベース)、マルチプルVLAN、UFO (Upstream Forwarding Only)、QoS (IEEE 802.1p/ ポリシーベース/メータリング/シェーピング)、ポートリンク (IEEE 802.3ad LACP/Manual Configuration)、パケットストームプロテクション (ブロードキャスト/マルチキャスト/未学習ユニキャストパケットフィルタリング)、イーサネット CFM (IEEE 802.1ag)、スパンニングツリー (IEEE 802.1D/IEEE 802.1w/IEEE 802.1s)、BPDU ガード、BPDU フィルター、スパンニングツリーポートファスト、PVST+ Compatibility、イーサネットリングプロテクション (EPR)、EPR マスター、EPR エンハンストリカバリー、EPR スーパーブループリベンション (EPR-SLP)、G.8032 (ERPS)、ポート帯域制限、ポートミラーリング、リモートミラーリング、ポートセキュリティー、アクティブファイバーモニタリング*14、LLDP、LLDP-MED、Voice VLAN、
	ループガード (LDF 検出/MAC スラッシング検出/受信レート検出 (QoS ストームプロテクション))、IEEE 802.1X 認証モード (Single Host/Multiple Host/Multiple Authentication)、802.1X 暗号方式 (MD5/TLS/TTL/PEAP)、ダイナミックVLAN、L3 モード エンハンスド ゲストVLAN、Auth-fail VLAN、マルチプルダイナミックVLAN、マルチ VLAN セッション、MAC アドレスベース認証、Supplicant MAC 認証、Web 認証、プロミスキャス/インターセプト Web 認証、2 ステップ認証、ポート認証設定テンプレート化、ポート認証とDHCP サーバーの連携、ケーブル診断、ローカルRADIUS サーバー、RADIUS クライアント、RADIUS プロキシ、TACACS+ (Accounting/Authentication/Logging)、IGMPv2/v3 スヌーピング、EAP/BPDU 透過、Jumbo フレーム対応*15、LD-VCS (ロングディスタンススーパーチャルジャースタック)*16、パーチャルジャースタック、スイッチポートレジリエンシーリンク、BOOTP/DHCP リレー、DNS リレー、DHCP サーバー、DHCP クライアント、DHCP スヌーピング、Ping ボーリング、ARP、プロキシ ARP、ローカルプロキシ ARP、ディレクティブブロードキャスト転送制御、UDP ブロードキャストヘルパー、SMTP 認証、ログ (外部メディア出力対応)、スクリプト、トリガー、USB トリガー、NETCONF、NTP、Secure Shell、sFlow、TFTP/Zmodem/HTTP によるソフトウェア/設定ファイルダウンロード、IPv6 Basic、IPv6 スタティックルーティング、IPv6-SNMPv1/v2c/v3、MLDv1/v2、MLDv1/v2 スヌーピング、NTPv6、DNSv6 クライアント/リレー、DHCPv6 サーバー/クライアント、DHCPv6 リレー、DHCPv6-PD、RA ガード、VRRPv3、スタティックIPv6 マルチキャストルーティング、HOL プロテクト防止、Findme、UDLD
サポート機能 【ライセンス機能】	プレミアムライセンス (AT-x540L-FL01) OSPFv2 (65 ルート以上)、PIM-SMv4、PIM-DMv4、ダブルタグ VLAN、VLAN トランスレーション、BGP (65 ルート以上)、PIM-SSMv4、RIPng、OSPFv3、PIM-SMv6、PIM-SSMv6、ローカルRADIUS サーバー拡張 RADIUS サーバー機能 (ローカルRADIUS サーバー) にて登録可能なユーザ件数を 5000 件、NAS デバイスを 1000 件まで拡張可能 OpenFlow 機能ライセンス (AT-x540L-FL15) OpenFlow 1.3 対応
LED	100/1000/2.5G/5G/10GBASE-T ポート LED*17 L/A 緑 2.5/5/10Gbps でリンク確立時に点灯、パケット送受信時に点滅 橙 100/1000Mbps でリンク確立時に点灯、パケット送受信時に点滅 SFP/SFP+ スロット LED*17 L/A 緑 10Gbps でリンク確立時に点灯、パケット送受信時に点滅 橙 1000Mbps でリンク確立時に点灯、パケット送受信時に点滅 ステータス LED POWER 緑 電源供給時に点灯 FAULT 赤 本製品起動中に点灯、ファンまたは内部温度の異常発生時に点滅 VCS 緑 VCS 機能が有効で、スタックメンバーのマスターとして動作に点灯 USB 緑 USB メモリー装着時に点灯、USB メモリーの書き込み/読み出し中に点滅 橙 USB メモリーの書き込み/読み出し異常発生時に点滅
電源部	定格入力電圧 AC100-240V*18 入力電圧範囲 AC90-264V*18 定格周波数 50/60Hz 定格入力電流 2.0A 最大入力電流 (実測値)*19 1.8A 平均消費電力*19 130W (最大 160W) 平均発熱量*19 480kJ/h (最大 570kJ/h)
環境条件	動作時温度 0 ~ 50°C 動作時湿度 5 ~ 90% (結露なきこと) 保管時温度 -25 ~ 70°C 保管時湿度 5 ~ 95% (結露なきこと)
外形寸法 (突起部含まず) と質量	440 (W) × 290 (D) × 44 (H) mm 4.0kg
パッケージ内容*9	本体、電源ケーブル*18、電源ケーブル抜け防止フック、19 インチラックマウントキット (1 式)、ゴム足 (4 個)、本製品をお使いの前に、梱包内容、英文製品情報*20、製品保証書 (5 年間)、シリアル番号シール (2 枚)
オプション (別売)	CentreCOM x540L シリーズ用フィーチャーライセンス*22 *23: AT-x540L-FL01-Z5 プレミアムライセンス AT-x540L-FL15-Z5 OpenFlow 機能ライセンス SFP モジュール*24: AT-SPSX-Z5 1000BASE-SX (2 連 LC) AT-SPSX2-Z5 1000M MMF (2km) (2 連 LC)、広範囲温度対応 AT-SPLX10a-Z5 1000BASE-LX (2 連 LC) AT-SPLX10/l-Z5 1000BASE-LX (2 連 LC)、広範囲温度対応 AT-SPLX40-Z5 1000M SMF (40km) (2 連 LC) AT-SPBDM-A・B-Z5 1000M MMF (550m) (LC) AT-SPBD10-13・14-Z5 1000BASE-BX10 (LC) AT-SPBD40-13/l・14/l-Z5 1000M SMF (40km) (LC)、広範囲温度対応 AT-SPBD80-A・B-Z5 1000M SMF (80km) (LC) SFP+ モジュール*24: AT-SP10TM-Z5 1000/10GBASE-T (RJ-45) *25 AT-SP10SR-Z5 10GBASE-SR (2 連 LC) AT-SP10LRa/l-Z5 10GBASE-LR (2 連 LC)、広範囲温度対応 AT-SP10ER40a/l-Z5 10GBASE-ER (2 連 LC)、広範囲温度対応

仕様

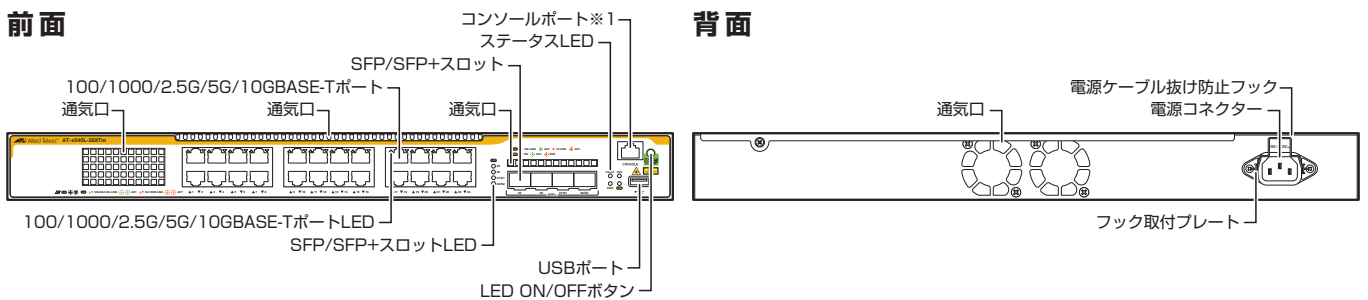
オプション(別売)	AT-SP10ZR80/I-Z5	10G SMF (80km) (2連LC)、広範囲温度対応
	AT-SP10BD10/I-12・13-Z5	10G SMF (10km) (LC)、広範囲温度対応
	AT-SP10BD20-12・13-Z5	10G SMF (20km) (LC)
	AT-SP10BD40/I-12・13-Z5	10G SMF (40km) (LC)、広範囲温度対応
	AT-SP10BD80/I-14・15-Z5	10G SMF (80km) (LC)
	AT-SP10TW1-Z5	SFP+ダイレクトアタッチケーブル (1m) ※26
	AT-SP10TW3-Z5	SFP+ダイレクトアタッチケーブル (3m) ※26
	10G スタックモジュール※24:	
	AT-SP10SR-Z5	10GBASE-SR (2連LC)
	AT-SP10LRa/I-Z5	10GBASE-LR (2連LC)、広範囲温度対応
AT-SP10ER40a/I-Z5	10GBASE-ER (2連LC)、広範囲温度対応	
AT-SP10ZR80/I-Z5	10G SMF (80km) (2連LC)、広範囲温度対応	
AT-SP10BD10/I-12・13-Z5	10G SMF (10km) (LC)、広範囲温度対応	
AT-SP10BD20-12・13-Z5	10G SMF (20km) (LC)	
AT-SP10BD40/I-12・13-Z5	10G SMF (40km) (LC)、広範囲温度対応	
AT-SP10TW1-Z5	SFP+ダイレクトアタッチケーブル (1m)	
AT-SP10TW3-Z5	SFP+ダイレクトアタッチケーブル (3m)	
AT-StackXS/1.0-Z5	カップスタックモジュール (1m)	
AT-BRKT-J24	壁設置ブラケット	
コンソールケーブル※9:		
AT-VT-Kit3	マネージメントケーブル (RJ-45 (メス) /USB)	
CentreCOM VT-Kit2	RS-232ケーブル (RJ-45/D-Sub 9ピン)	
AT-PWRCL-J01L/J01R	L字型コネクタ電源ケーブル (左/右) ※27	

- ※1 対応SFP/SFP+モジュール装着時
- ※2 100/1000/2.5G/5G/10GBASE-Tポートのみ
- ※3 IEEE 802.1w Rapid Spanning Tree 包含
- ※4 IEEE 802.1s Multiple Spanning Tree 包含
- ※5 IEEE 802.3ad と同等
- ※6 トラップ情報は、弊社ホームページにてご確認ください。
- ※7 Q-BRIDGE-MIBのみサポート
- ※8 100M/1000M/2.5G/5G/10G Full Duplexでの接続のみサポートしています。
- ※9 本製品にはコンソールポート接続用ケーブルは同梱されておりません。また、出荷時はIPアドレスが付与されておりませんので、別途、マネージメントケーブル「AT-VT-Kit3」またはRS-232ケーブル「CentreCOM VT-Kit2」をご用意ください (AT-VT-Kit3には、別売のUTPケーブルが必要です)。
なお、AT-VT-Kit3のUSB使用時の対応OSは、弊社ホームページにてご確認ください。

- ※10 USB 2.0のUSBメモリーをご使用ください。また、ご使用の際には、お客様の使用環境で事前に検証を行ったうえで導入してください。
- ※11 隣接したケーブルや外部からのノイズの影響を低減するため、STPケーブルの使用をお勧めします。
- ※12 表中では、K=1024
- ※13 インターフェース経路、スタティック経路、ダイナミック経路など、各種経路情報を含めた登録数です。
- ※14 SFP/SFP+光ファイバポートでのみ有効。本機能をサポートするSFP/SFP+モジュールについては、コマンドリファレンスをご覧ください。
- ※15 10,240Byte
- ※16 対応スタックモジュール装着時
- ※17 LED ON/OFFボタンによって消灯可能 (エコLED)
- ※18 同梱の電源ケーブルはAC100V用です。AC200Vでご使用の場合は、設置業者にご相談ください。
- ※19 AT-SP10TM×4個 使用時
- ※20 日本語版マニュアルのみに従って、正しくご使用ください。
- ※21 Zは「デリバリースタンド」下1桁目は提供年数を表します。
- ※22 ライセンスのサポートバージョンについてはリリースノートおよびアナニュアルライセンス/フィーチャーライセンスページをご参照ください。
- ※23 VCS構成でフィーチャーライセンスの各機能を利用する場合は、VCSマスターおよびVCSスレーブの双方に同一のフィーチャーライセンスが必要です。
- ※24 「広範囲温度対応」付きは、動作時温度が-40～85℃のSFP/SFP+/スタックモジュールです。
- ※25 1000M/10Gでの接続のみサポートしています。
- ※26 ダイレクトアタッチケーブルは、弊社製品同士での接続のみサポート対象となり、他社製品との接続はサポート対象外となります。他社製品との接続が必要な場合は、ダイレクトアタッチケーブル以外のSFP+モジュールを用いて、事前に十分な検証を行ったうえで接続するようにしてください。
- ※27 電源ケーブル抜け防止フックとの併用はできません。

外観図

AT-x540L-28XTm



※ コンソール接続にはオプション (別売) の AT-VT-Kit3 または CentreCOM VT-Kit2 が必要です。



安全のために

ご使用の際は製品に添付されたマニュアルをお読みになり正しくご使用ください。

●CentreCOM, CentreNET, SwitchBlade, TELESYN, AlliedView, VCStackロゴ, EPSRingロゴ, LoopGuardロゴ, PoE plusロゴ, AT-UWC, Allied Telesis Unified Wireless Controller, SecureEnterpriseSDNロゴ, AT-VA, AT-Vista Managerはアライドテレシスホールディングス(株)の登録商標です。●Windows, Windows Server, Windows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。●その他、会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。●仕様および外観は、改良のため予告なく変更する場合があります。●お客様は、弊社販売製品を日本国外への持ち出しまたは「外国為替及び外国貿易法」にいう非居住者へ提供する場合は、「外国為替及び外国貿易法」を含む日本政府および外国政府の輸出関連法規を厳密に遵守することに同意し、必要とされるすべての手続きをお客様の責任と費用で行うことといたします。●弊社販売製品は日本国内仕様であり、日本国外においては製品保証および品質保証の対象外となり、製品サポートおよび修理など一切のサービスが受けられません。

ネットワーク構築などのご質問やご相談は



0120-860442 (月～金/9:00～17:30)

販売店

製品の詳しい情報は (特長、仕様、構成図、マニュアル等)

ホームページ <http://www.allied-telesis.co.jp/>

アライドテレシス株式会社 最寄りの営業所の連絡先は下記にてご確認ください
〒141-0031 東京都品川区西五反田7-21-11 第2TOCビル 弊社ホームページ>>会社案内>>事業所一覧